

館報こさか

2025
vol.24



二十代の君へ

「君が思うよりも
限界は先にある」
自分を決めつけることなく
何度でも挑戦すればよい
失敗は経験であり
実り多い人生のための
知恵のもとになるのだから

— 田中館長式辞より —

contents

令和6年度 二十歳のつどい
令和7年度のスタートにあたり
田中仁館長 ご挨拶
公民館委員の皆さん



＼ 勇気をもって新しい一歩を ＼



令和6年度
新成人の
皆さん

令和7年6月20日発行

発行／金沢市小坂公民館
金沢市小坂町北312
TEL 252-3067

さあ、懇親会会場へ！

緊張も解けて
いい笑顔！

恩師を
囲んで…

同窓生が集い
恩師に感謝の想いを
伝えました。

久しぶりの
再会！

会場は笑顔でいっぱい！



乾杯を合図に、
会場は一気に
和やかなムードに包まれた。

• 1組の皆さん

• 2組の皆さん

• 3組の皆さん

ご協力いただき
ありがとうございました！

成人代表の皆さん

清水陽太、伊藤はゆる、塗師古々菜、内田静弥、
諸川愛琉、松田幸子、北川羽久斗、林颯悟、北市蒼実、
浅野隼翔、松村陸飛、東明優、大屋香乃、
以上 13 名の皆さん。

令和六年度 小坂校下 二十歳のつどい

令和7年1月12日(日)午前10時30分から、ホテル日航金沢にて小坂校下「二十歳のつどい」が開催されました。当日出席した91名の新成人は希望に胸を膨らませながら、責任ある大人としての第一歩を踏み出しました。

■新しい門出に立つ91人を祝福

金沢市長代理としてご出席頂いた金沢市子ども未来局局長の安宅英一様はじめ、小坂校下各種団体長や町会長の皆様が見守る中、成人者代表の司会により式典は厳かに進行されました。

開会のことは、市民憲章の唱和に続いて新成人一人ひとりの氏名が読み上げられた後、田中仁館長が、式辞を述べました。その中で館長は田口久人氏の著書『二十代からの自分を強くする法則』から引用しながら、「人はやったことよりもやらなかったことに後悔する。結果を恐れずチャレンジし経験を積んで、生きていくための知恵を身に着けて頂きたい」と新成人の皆さんを励ました。

今日まで慈しんで育ててくれた家族や小学生時代の恩師の温かな眼差しに励まされて式典は滞りなく進み、晴れの舞台を成功裡に終えることができました。昨年末より公民館で何度もりハーサルを重ね、力を発揮してくださった成人者代表の皆さんに感謝申し上げます。



誓いのことば

“本当の大人”を目指して、努力を続けてまいります

成人者代表 松村 陸飛・東 明優



年齢を重ねるだけで本当の意味の大人になれるわけではありません。他者との違いを受け入れ尊重し、相手を思いやる心を持つことが大切であり、子どものような純真な心を忘れず、正直で素直であること、夢中になること、自然体でいることが大人への道だと思います。

昨年、ノーベル平和賞を受賞した「日本被団協」の活動から成長し続けるための教訓を学びました。核兵器の悲惨さを語り継ぎ、平和の大切さを訴え続けてきた彼らのように、真摯に努力を続けることで素敵な大人へと成長していくことを誓います。どうかこれからも温かい目でご指導頂けますようお願い申し上げます。(要旨抜粋)

令和
7年度

公民館委員の皆さん

盛りだくさんの行事・企画で明るく楽しく！安全・安心に配慮しながら、小坂校下を盛り上げていきます。

小坂校下の皆が
楽しめるように
知恵を絞っています！

副館長

西村 隆幸
矢木 俊次



総務部

部長 朝倉 栄美
副部長 田中 哲也



体育部



部長 嶋崎 敏樹
副部長 和田 孝・保積 美津江・松田 正樹
寺分 充・藪内宏基・橋 真一・山本亮一・山岸康成
鳥山佳永・村上信義・上坂武史・中村 猛・高橋裕太郎
山上 誠・鹿肝拓哉・若宮義昭・角 真澄・坂東橋幸子
山田和誠・新出信男・友田昭徳・青木信也・宮岡正典

文化レクリエーション部



部長 越村 聡
副部長 中本 義久・中本 泰子
高橋秀和・室木貴幸・宮崎 梢・西尾明彦
山岸 弘・志村明洋・島崎香織・前田靖夫・吉田昂史
池林瑞恵・バイヤー由起子・高橋 久・山崎陽香
鶴見昌平

女性部

部長 津田 祐子
副部長 宮岸 洋子
瀬戸奈美恵



ご参加
お待ちしております！

広報部



部長 中地 久美子
副部長 喜多 博
倉重恒久・永井 勝

シニアクラブ



部長 奥谷 晴介

公民館主事 堀田 聡子
主事補 村田 宣子

主要行事開催予定

- 町会対抗 H.K.B. 大会
7月13日(日)／北鳴中学校
- 小坂校下社会体育大会
9月28日(日)／北鳴中学校
- 小坂校下文化祭
10月19日(日)／小坂公民館
※作品展示は24日(金)まで
- 町会対抗
フレッシュテニス大会
11月23日(日)／北鳴中学校
- 立川志らら ワンコイン寄席
11月29日(土)／小坂公民館
- 消防訓練・大掃除
12月7日(日)／小坂公民館
- 令和7年度 二十歳のつどい
令和8年1月11日(日)
ホテル日航金沢
- ★10月26日(日)に金沢マラソンが
開催されます。



令和7年度のスタートにあたりー 地域課題解決のための 拠点となれるよう努めます

金沢市小坂公民館 館長 田中 仁

皆様には「館報こさか」及び、小坂公民館のホームページを閲覧して頂き、心から感謝を申し上げます。

1月12日にホテル日航金沢で開催した令和6年度の「二十歳のつどい」は、91名の出席者のもと多くのご来賓とご家族に見守られ、成功裡に終わることが出来ました。式典の運営をお願いした13名の成人者代表に感謝を申し上げ、参加された皆さんには「人へのいたわり・人への感謝を忘れず」、幸多き人生を歩まれるようお願いしております。

金沢方式に込められた先人達の願いとは

私たち金沢市の地区公民館61館は、「**金沢方式**」と呼ばれる全国でも稀有な運営方式をとっています。それは公民館設置の根拠法である社会教育法での設置基準を上回り、先人達が小学校校区ごとに公民館の設置を求め、市当局と交渉を積み重ねた結果、今日の運営形態に至っています。

「**金沢方式**」とは3つの柱からなり、①維持管理・役職員選任などを地域に委託する**地域主導** ②活動は地域のボランティアが支える**ボランティア** ③運営費や施設整備費の一部は地元負担でまかなう**地元負担**を特色とし運営されています。

一方で昨年度「金沢方式ありかた懇話会」が設置され、近年公民館が直面している課題や地元負担の見直しなどを検討、報告書が提出されました。その方向性は、①「金沢方式」の周知・広報の強化 ②さらなる地元負担の軽減 ③担い手不足への対策強化などです。いずれも重要な課題ですが、特に地元負担の軽減はこれからも求めていくべき課題だと考えています。

最後に私たち役職員は、地域における身近な学習機会の場の提供、住民同士のふれあいや連帯感を育み、地域課題の解決に向けた拠点となるよう、日々の努力を積み重ねてまいります。

令和7年度 公民館振興協力会・運営審議委員会を開催

今年度の第1回公民館振興協力会を4月8日に、運営審議会を14日に開催。前年度の決算、本年度の予算案等について話し合い、承認・決定されました。

令和6年度 収入決算		支出決算	
金沢市委託費	16,169,000円	管理運営費	19,460,854円
地元負担金	3,630,000円	事業費等	8,191,687円
他団体負担金等	7,853,541円		
計	27,652,541円	計	27,652,541円

令和7年度 収入予算		支出予算	
金沢市委託費	18,449千円	管理運営費	21,245千円
地元負担金	3,760千円	事業費等	6,841千円
他団体負担金等	5,877千円		
計	28,086千円	計	28,086千円

小坂公民館運営審議委員会

- 委員長 ■ 本 正寛(町会連合会会長)
委員 ■ 石見 拓也(町会連合会副会長)
委員 ■ 辻 義之(町会連合会副会長)
委員 ■ 高野 善一(社会福祉協議会会長)
委員 ■ 安部 勇(金沢市第二消防団小坂分団団長)
委員 ■ 安藤 昇次(防犯委員会委員長)
委員 ■ 森田 繁(民生委員児童委員協議会副会長)
委員 ■ 小嶋外志夫(交通安全対策協議会会長)
委員 ■ 大谷 勝二(老人連合会会長)
委員 ■ 田中 修介(小坂小学校校長)
委員 ■ 辰田 祐介(小坂小学校PTA会長)
委員 ■ 棒田 正二(小坂児童館館長)
委員 ■ 米澤 賢司(石川県議会議員)
委員 ■ 稲端 明浩(金沢市議会議員)

公民館 活動カレンダー

1月

- 12日 小坂校下「二十歳のつどい」
総務部
12日 小坂校下 新年互礼会
31日 立志の集い

2月

- 21日 公民館フェア“楽集”
於：金沢市文化ホール

3月

- 3日 無料体験「盆踊り体操教室」

4月

- 12日 公民館委員総会
12日 公民館委員研修会
21日 レモンの木を鉢植えて育てて
みませんか 総務部



25日 レンコン料理教室 総務部



5月

- 11日 小坂校下グラウンドゴルフ大会 体育部
21日 手作り教室
「ナチュラルリース(白バラ)を作ってみませんか」 総務部



★グラウンドゴルフ大会



最高のゴルフ日和に好プレー続出！



23日 お菓子作り教室 総務部



●5月25日(日)に開催が予定されていた町会対抗ソフトボール大会は、雨天中止となりました。

小坂公民館は、
小坂校下の皆様の学習や親睦、
いこいのための施設です

ホールや会議室などもお使いいただけます。また、いろいろな教室やサークルが活動していますので、ぜひ見学にいらしてください。

- 開館時間 ● 午前9時～午後5時30分
休 館 ● 土曜日・日曜日・国民の祝日・12月28日～1月5日
施設概要 ● 【1階】児童館和室(32畳)
社会福祉協議会老人憩いの家(和室15畳・12畳)
【2階】ホール(100人程度)・会議室(15人程度)
※ご利用になりたい方は事務所までお申し込みください。

公民館の行事や活動についての詳細は、
『公民館だより』及びホームページをご覧ください。

小坂公民館

検索

編集
後記

●「館報こさか」第24号を発行できました。令和7年度は広報部に、新しい仲間として永井さん、倉重さんが加わりました。なお一層、充実した館報を皆様にお届けできるよう、4名で頑張っていきたいと思います。
●ご感想、ご意見をお寄せください。またホームページにも、行事の様子や予定を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

〈広報部〉

小坂校区の人口と世帯数 2025年5月1日現在 人口12,065人(男5,900人・女6,165人) 世帯数5,512世帯